



タイム



学校だより No.4
令和6年5月15日
文責 日高 智明

【教育目標】 確かな学力と豊かな心をもち たくましく生きぬく児童の育成
～夢と希望をもち よく学ぶ春日の子～

【今年度の合言葉】 「感動～感じて動く～」

学校 HP



運動会練習がんばっています！！

5月26日（日）に開催する運動会へ向けて、子供たちは連日運動会練習に、一生懸命取り組んでいます。

子供たちが話し合っただけで決めた今年の運動会のスローガンは、「**勝っても負けても心に残る運動会**」です。勝ち負けよりも大切なものがあることに気づき、考えてくれたことに子供たちの意識の高さを感じ感心しました。心に残る運動会にするためには、本番だけでなくそれまでの過程が大切になります。「どれだけがんばれたか？」「どれだけ仲間と協力できたか？」と自問しながら、考え取り組んでいくことが大切です。今年は、赤・青・黄の3つのブロックに分かれて競技をしますが、13日（月）に行った第1回目の全体練習で体育主任から「3つのブロックは敵ではなく、高め合う仲間です。協力し合っいきましょう。」という話がありました。子供たちがスローガンに込めた思いを受けての言葉だと感じました。職員も運動会をとおして、どんなことを育てていくことができるかを考え取り組んでいます。

当日は、観に来ていただいた方みなさんにとっても、「心に残る運動会」になるよう、練習や準備に取り組んでいきます。多数のご来校を楽しみにお待ちしております。



心を耕す読書活動

本校では、「心を耕す読書活動」に取り組んでいます。

読書は、いろいろなことを知ることができるだけでなく、心も豊かにしてくれ読んだ人を成長させてくれます。読書のよさを味わい、読書に親しんでほしいという思いから、年間の目標冊数を決めていますので、ご紹介します。

「低学年：160冊 中学年：120冊 高学年：80冊」

学年が進むにつれて、読む本の文字数やページ数が増えますので、上記のような目標設定としています。お子さんが現在何冊読んでいるか、時々ご家庭でも話題にさせていただき読書への関心を高めていただけると幸いです。



朝のあいさつ運動

朝から、人権・平和委員会の子供たちが「あいさつ運動」を行ってくれています。

登校後、児童玄関前に並んで前を通るお友達にあいさつをしています。友達からあいさつされるということもあり少し恥ずかしさもあるのか、十分に反応できない子供もいますが、それでも明るく元気にあいさつを続けてくれています。

今朝(5/14)は、よい天気です。青空が広がっていましたので、子供たちの元気なあいさつがとても心地よく感じられました。

あいさつは、人と人をつなぐコミュニケーションの入口であるとともに、自分の身を守る武器にもなります。あいさつが頻繁に行われる地域は、犯罪の起こる可能性が低くなるという話を聞いたことがあります。犯罪などを起こそうと考えている人は、「他の人からあいさつをされて、自分の存在に気づかれている。」と感じると行動しにくいと思うそうです。あいさつが、子供や町の安全を守る方法の一つになるということです。

子供だけでなく、私たち大人も誰に対してもあいさつをして、安全なまちづくりにつながっていかねばと思います。そして、人権・平和委員会の子供たちのあいさつ運動が、安全なまちづくりにつながってくれるとうれしいです。



【がんばりました】

第8回読売西部本社杯柔道大会 小学2年生の部 3位 2年 ○田 ○瑠さん

第38回 NKA 春季大会・第28回佐世保球友会杯春季大会(ソフトボール)

優勝 春日ジュニアチーム

第56回ライオンズ旗争奪剣道大会 小学男子6年個人戦 優勝 ○谷 ○さん

小学男子4年個人戦 3位 4年 法○山 ○弘さん

第49回拳城館選手権大会 小学生高学年 個人形 敢闘賞 4年 大○ 翔○さん

第33回 KTN 杯ハンドボール選手権大会 小学生の部 優勝 春日ハンドボールクラブ

KTN 旗第44回長崎県ジュニア春季水泳競技大会

(第47回全国 JOC ジュニアオリンピック夏季水泳競技大会長崎県予選会)

10歳以下 女子 50mバタフライ・100m自由形 2位 5年 ○本 ○さん

女子4×50mフリーリレー・メドレーリレー

5年 ○本 ○さん ○田 ○菜さん